

# 平成31年度県国保ヘルスアップ支援事業(案)

## ◎平成31年度重点取組事項

計17,128千円

- 1 糖尿病性腎症重症化予防対策推進
- 2 特定健診・特定保健指導実施率向上
- 3 市町村国保保健事業の人材育成

### 1 糖尿病性腎症重症化予防対策推進

本県は、糖尿病性腎症による人工透析導入率が全国でも高く、重症化予防は、健康寿命の延伸とともに医療費適正化の観点からも喫緊の課題。

30  
年度

県医師会等と連携し、ハイリスク者への介入方法や医療機関との連携方法等県統一基準を定めた「群馬県糖尿病性腎臓病重症化予防プログラム」を策定

14,928千円

31  
年度

市町村保健指導者を対象に、糖尿病患者に対する保健指導の実務研修を実施するなど、プログラムを活用した重症化予防対策を県内全域で推進。

### 2 特定健診・特定保健指導実施率向上

本県国保の特定健診実施率は、41.3%(全国14位)で、全国平均(36.6%)を上回るものの、特定保健指導実施率は、14.0%(全国45位)で、全国平均(26.3%)を大きく下回る状況。いずれも国の目標値(60%)を大きく下回る状況であり、実施率向上が課題。

30  
年度

市町村国保における特定健診・特定保健指導の実施状況等について、ヒアリングや国保データ等により分析、改善策を検討

2,000千円

31  
年度

30年度に実施した調査・分析結果を踏まえ、研修会の開催や実施率向上に向けた普及啓発等、実施率向上対策事業を実施。

### 3 市町村国保保健事業の人材育成

市町村ごとに保健事業の取組内容に違いがあることに加え、市町村によって担当する職員の経験、技量が異なる状況にあり、全ての市町村で均質な保健事業を進めていく必要。

30  
年度

国保保健事業に関する特定課題をテーマとした研修やグループワークなどを行う研修会を開催

200千円

31  
年度

30年度に引き続き、研修会を開催